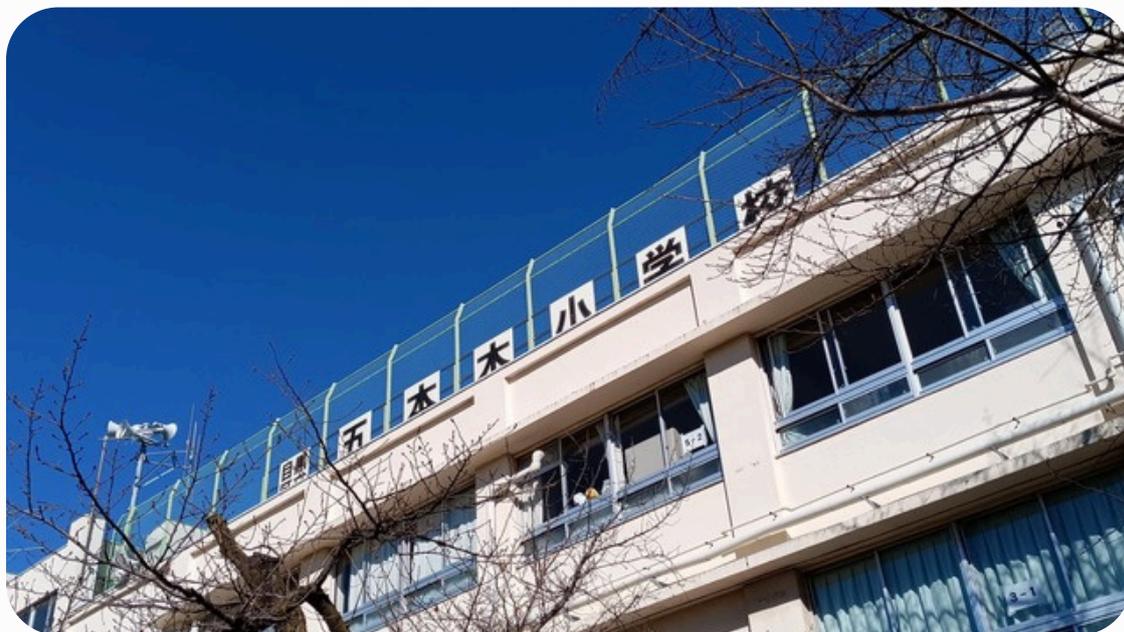


令和7年3月発行

第4回運営委員会便り

 目黒区立五本木小学校



もくじ

PTA会長より
- 1

校長より
- 2

児童館・クラブより
- 3~4

サポーター
ボランティア活動報告
- 5~7

運営より
- 8

PTA会長より

文：若野 恭子

今年度の五本木PTAの活動もあとわずかになりました。子どもたちの楽しい行事も、安全な生活も、みなさまのご協力がなければどうにも実現できません。

たくさんのお気持ちと、体力と、時間を持ち寄って支えていただきました。ありがとうございました！

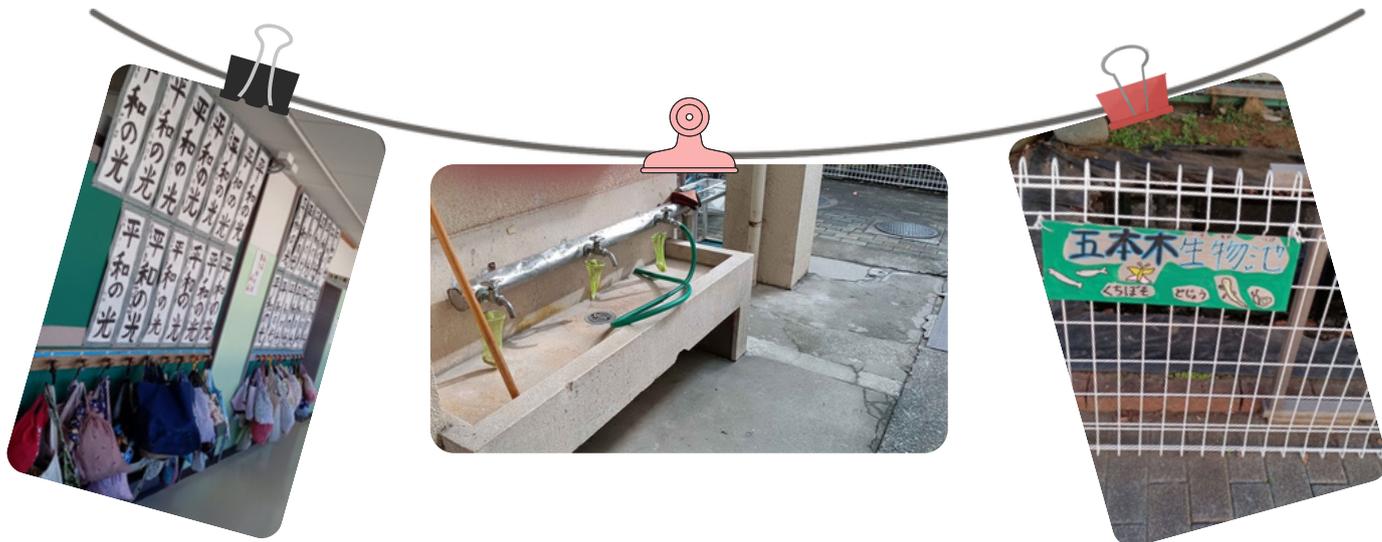
校長より

文：海老江 直子先生

PTA運営委員会に先立ちまして一言ご挨拶させていただきます。学校公開に多くの保護者の方にお越しいただきましてありがとうございました。

今回の学校公開は情報モラルをテーマとしました。現在SNSをはじめとした情報の扱いが大変難しくなっています。今回は1年生から6年生までがそれぞれ教室や体育館で情報モラルについて学びました。子どもたちはこれからの時代、情報を上手に活用して生きていくこととなります。今回の学習をきっかけとしてこれからも情報とどう付き合っていくかを考えてほしいと思っています。

午前中に学校評議員会がありました。学校評議員会では五本木小学校のこれまでの取組や今後の取組についてご意見を伺います。その中にこのようなお話がありました。五本木小学校は挨拶が素晴らしいと感じている、学校に来ると保護者の方から挨拶されることが多い、これはなかなかできることではない、五本木小学校の子どもたちが笑顔で挨拶してくれるのは、そのような保護者の姿をいつも見ているからなのではないか、本当に素晴らしいということでした。挨拶については学校でも力を入れて取り組んでいますが、五本木住区の挨拶運動でPTAの方も多くご協力いただいていることや保護者の方のご家庭での継続した取組によるものと考えております。子どもたちが登校したときに、挨拶ソング「あいさつは魔法の力」が流れます。口ずさんでいる子どもたちも多くなってきました。これからも続けて取り組んでまいります。よろしく願いいたします。



五本木住区センター児童館より



児童館では、12月から1月にかけて、はねつきの取り組みを行いました。

まずは、「はごいた作り」です。電動のこぎりで板を切るところからニスを塗るまで、大変な作業も多いですが、最後まで諦めずに頑張る子どもたちの姿が見られました。今年も五本木小学校内学童保育クラブ・そらのした学童保育クラブの子どもたちも児童館へ来て、一緒にはごいた作りをしました。

次に、「はねつきタイム」です。はねつきタイムでは、はねつき大会に向けて「ひとりのはねつき」や「ふたりのはねつき」、「ミニ練習試合」を行いました。「自分の記録を少しでも更新したい!」と何度も挑戦する子や、はごいた作りが完成した子は、自分のはごいたを使って練習に励んでいました。1年生は、初めてのはねつきでしたが、練習を重ねるうちにどんどん上達する姿が見られ、高学年になると、毎年のはねつきの経験もあるので、安定感があり、その記録に圧倒されました。(ひとりのはねつきの最高記録は1519回、ふたりのはねつきの最高記録は226回でした!)

そして最後は、「はねつき大会」。今年は、五本木小学校の体育館をお借りして、1月25日(土)に実施しました。たくさんのご参加ありがとうございました。学年ごとに総当たり戦で行いましたが、どの学年も白熱した試合でとても盛り上がっていました。保護者の方も、子どもの部の終了後、大人の部としてトーナメント戦を行いました。子どもたちも、誰が勝つのかドキドキしながら応援していました。

各試合が終わった後には、参加してくださった保護者の方々と地域の方(主任児童委員、五本木住区青少年育成部会長)、児童館職員で「ふらっとネットワーク」を実施しました。短い時間でしたが、はねつき大会の子どもの様子を見ながらの感想と五本木住区や主任児童委員の活動紹介等を伝えることができ、保護者と地域でつながる機会となりました。ありがとうございました。はねつき大会を通してそれぞれ、うれしい気持ちや悔しい気持ちを感じたことと思いますが、結果だけでなく、それまでの過程を子どもたちに大切にしてほしいと考えています。今後も児童館では、子どもたちが活躍できる場を作っていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。

中高生事業では、12月15日(日)に『ティーンズ・フェスタ・イン・めぐろ〜めっちゃ楽しい! ヤバすぎドッジボール大会2024〜』を実施しました。今年も目黒区内の各児童館からたくさんの中高生の参加があり、盛り上がりました。

ティーンズ・フェスタ・イン・めぐろに向けて、中高生優先タイムに中高生同士で声をかけ合っ来て館し、ドッジボールの練習をしていました。練習をしている中学生を見て、小学生も「中学生になったらやってみたい」と憧れを抱いていました。五本木児童館チームは、惜しくも2位となってしまったので、来年は優勝しよう!と燃えています。

乳幼児活動として行っている、毎月の乳幼児工作、プレイルーム開放や乳幼児のつどいでは定着した利用が増えてきました。

2月は五本木住区センター児童館各部屋の工事を行っています。部屋の通常利用ができない場合がありますので、ご了承ください。プレイルームは工事期間が長く、2月中遊ぶことができないため、五本木小学校ランランひろばの校庭や体育館をお借りして、毎週「出張児童館」を行う予定です。ぜひ、お友達も誘って遊びに来てください。

また、4月は新1年生を迎え入れる「ようこそ1年生歓迎会」があります。新2年生以上の子どもたちと一緒に、どんな会にするかを相談しながら準備を進めていきます。一緒にお手伝いしてくれるスタッフを3月から募集しますので、たくさんの申し込みをお待ちしています。



学童保育クラブより

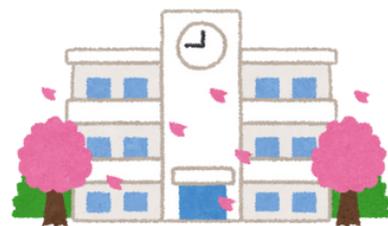
五本木学童保育クラブは、12月26日に中央地区にある学童保育クラブ10クラブが集まり、五本木小学校の校庭や体育館で交流会を行いました。“お金持ちゲーム”や“逃走中”のほか、“サッカー”や“ゾンビ”、“しっぽとり”などの遊びを通して250人程の子ども達が交流をしました。

また、12月から児童館で制作していた羽子板を使い、学童保育クラブでも“はねつきトーナメント”を行いました。伝承遊びの体験だけでなく、友達や自分自身の頑張りを認め合う良い機会にもなりました。

2月より児童館の工事が始まり、活動できる部屋が限られているため、今まで以上に館外へ出て遊ぶ機会が増えています。ランランひろばや公園などで“子どもは風の子”の言葉通り思い切り体を動かし、元気いっぱい過ごしたいと思っています。

3月には子ども達の成長や頑張りと4月からの進級をお祝いする“進級お楽しみ会”を企画しています。子どもたちがこの一年で頑張ってきたことや今後の抱負などを発表する予定です。次年度に向けて、新入生を受け入れる準備と上級生としての心構えを少しずつ持っていけたらなと思います。

3月末で学童保育クラブを巣立つ子もいますが、その子どもたちも含め、引き続き、子どもたちが安心安全に放課後を過ごせるよう、学校や保護者の皆様、関係機関のご協力をいただきたいと思います。よろしくお願いいたします。



サポーター・ボランティア活動報告他

《通学路点検》

昨年11月6日(水)午前中(9:30~11:30)に、通学路点検を行いました。

始めにメインサポーターの宮内さん(5年)とPTA会長の若野さん、そして校長先生からのご挨拶がありました。

総勢30名ほどが集まり、3グループに分かれ通学路を分担して実施しました。メンバーは区役所から土木管理課や教育委員会の方、警察署から交通課の方、住区や児童館、学童に関わる方、そして町内会の方々です。

子どもたちが安全に学校生活を送っているのも、地域の方々に見守られてるからこそだと思いました。感謝の気持ちでいっぱいです。

声かけ運動で寄せられた新規の危険箇所や昨年度からの要望箇所、改善箇所の確認をしました。「歩行者止まれ」や白線の路面表示の状況、歩道のちょっとした陥没、見通しの悪い曲がり角など、子どもの目線に立って調査しました。通学路点検の利点は土木管理課や交通課の方と一緒に回っているので、危険箇所を見つけたらすぐに要望を出せることです。

子どもたちは瞬時に危険な箇所を判断することは難しいです。また、予測がつかない危ないこともします。事故を未然に防ぐため、このような環境を整備する大人たちの活動が子どもたちの安全に繋がっていると思います。引き続き、気になる箇所がありましたら、ご報告をお願いします。

暑くも寒くもなく天候にも恵まれ、点検するには最適な気候でした。サポーターの皆様、ありがとうございました。



外側線や「止まれ」の表示が見えづらくないか、見通しが悪いところはないかを確認



つまづきそうな箇所も要望を出します。

《ベルマーク》



今年度、ベルマーク活動は小栗さん(2-1,5-2)が中心となって以下の活動をしました。

- 《11月中旬》・オオゼキ祐天寺店、さくらプラザ、守屋図書館からベルマーク、五本木児童館からインクカートリッジを回収、仕分け作業
- ・インクカートリッジ・トナーカートリッジの配送
 - ・副校長先生にカタログをお渡しし、購入商品の選定を依頼(ベルマーク預金残高47,906円(前年度作業分)を利用)



- 《11月下旬》・ベルマークの集計作業(6名)
急遽、ボランティアを募ったところ、3名の保護者の方々(1年2名、2年1名)が集まってくださいました。
ご協力ありがとうございました。

- ・集計したベルマーク(10,441.5点)と送り状を財団に郵送

- 《11月下旬》・注文書を財団に郵送

ドッジボールを23個
注文しました。
(1個→1,900円)



《保護者懇談会(お話しませんか?)》

11月16日(土)、2月8日(土)、保護者懇談会をPTA室にて開催しました。親が直面する子育ての「悩み」(不登校や行き渋りなど)をお互いに打ち明けることで、少しでも解消できる場を設けました。

《家庭教育学級講座》(声の力~声の大切さを知り、親子の関わりを豊かに~)

11月30日(土)に一般社団法人声・脳・教育研究所の筑後千晶氏を講師としてお招きし、『声の力』をテーマに家庭教育学級講座を開催しました。

声を与える影響を紐解き、親子の関わりでの声の活かし方を学びました。
ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。



《ゆきあそび ～雪運び編～》

2月1日(土)にゆきあそびを開催しました。

A.M.8:00 雪運びのサポーター集合
新潟からトラックが2台到着



人工芝がタイヤで傷まないように
先生方とサポーターでコンパネを並べ
タイヤの通り道を作ります



校庭の真ん中に雪を降ろします



A.M.8:35 シャベルで雪をならして完了



「見守り」サポーターの皆様もありがとうございました。また、先生方をはじめ住民会議・育成部会・児童館の皆様のお力添えをいただき感謝いたします。

運営より

《運営の動き》

- 11月6日(水) 通学路点検 実施
- 11月16日(土) 保護者懇談会 開催
- 11月23日(土) 住区みちあそび 開催
- 11月30日(土) 家庭教育学級講座 開催 小P連スポーツ交流会 参加
- 12月2日(月) 給食運営協議会 出席
- 1月 次年度PTA役員推薦アンケート 実施
- 2月1日(土) 住区ゆきあそび 開催
- 2月8日(土) 第4回運営委員会
保護者懇談会 開催
- 3月 学校へ図書費、寄贈品の贈呈（テントを予定）



《第4回運営委員会のご報告》

2月8日（土）の学校公開終了後に第4回実行委員会を行いました。海老江校長先生、松葉副校長先生、五本木児童館延命さん、運営メンバーで様々な意見交換を行いました。

海老江校長先生・松葉副校長先生からは、保護者に協力してほしいこととして、特に運動会のパトロール・片付け、授業のサポート（調理実習の補助等）、キャリア教育でのゲストティーチャーとしての参加が挙げられました。子どもたちの学習に立ち合える機会です、積極的に関わっていきたく感じました。

また、運営メンバーでは、今年度導入したLINEWORKSの利用がスムーズにいかず、連絡がいきわたらないという反省点を話し合いました。来年度は、LINEのオープンチャットの利用を検討しています。追って詳細はご連絡いたします。

朝の時間の読み聞かせについて、ノートの在り方を話し合いました。読み聞かせを行った保護者が感想を記すことに負担を感じるという意見がありました。ノートに書くのは、何の本を読んだか？だけでOKです。子どもたちと過ごす豊かな朝時間、多くの皆さんの読み聞かせへのご参加をお待ちしています。

子どもたちの健やかな成長のため、親・先生方・地域社会が協力し合い、活動していきましょう。皆様のご協力をお願いします！



あとかき

今年度は3回、委員会便りを発行しました。その中で、サポーター活動をすべて紹介できませんでした。クラス連絡係の皆様や各行事のサポーターの皆様のご協力に心より感謝いたします。紹介したのはほんの一部ですが、「これだったらできそう」「やってみようかな」など来年度の参考にさせていただければ幸いです。

来年度も引き続き、新体制のもと更なるご協力をよろしくお願いいたします。

Thank you

1年間、PTA活動にご協力いただき、ありがとうございました。